



【チョコの視点】

# 激写！再訪のモンゴル国立公文書館外観



空港の  
アップルパイ、  
大きい！

3月はじめ、再びモンゴルを訪れた。去年も今年も私的な旅行だ。去年はインターネットで調べて行ったものの、モンゴル語とキリル文字に大苦戦して、それでも調べていた2つのアーカイブの建物を独力で見つけた。それで、「アーカイブ②」（右の写真）に飛び込んだらアーカイブ①に連れて行かれたりして、それだけで興奮状態だった（DJI レポート No. 90～92 既報、[www.djichiyoko.com](http://www.djichiyoko.com)）。

今年は、去年の経験に照らして飛び込みは無理だと思ひ、滞在中にはそちらに行く計画は立てなかった。だが、帰る日の午後、宿舎近くでショッピングを済ませて店の外に出た私に、もうひとりの私が囁いた。

「あなたとしたことが、ここまで来て、アーカイブ（公文書館）を見ないで帰国するなんて、アリなの？」その声には私は反応した。「そうだ、アーカイブ見に行こう！」

アーカイブまで歩いて多分せいぜい20分位だという経験値が、私の背中をおした。それに、今度は外から建物を観察する心の余裕があった。スフバートル広場を抜けて、アーカイブ①を目指す、その後路地を抜けてアーカイブ②まで行ってみよう。

しかし、昼間でも戸外はマイナス10度前後というウランバートルの低温気候のため、日本製のカメラは途中でフリーズっていうか、電池が放電。やむなくそのあとはケイタイの電池に頼って、あれこれいろんな角度から撮影した。やってるうちに、こんなことしてたらスパイに間違えられるんじゃないかと自ら不安がつるほど、執拗にとりまくった。

小川千代子



No. 1 去年最初に飛び込んだ、アーカイブ②



No.2 アーカイブ①  
去年、アーカイブ②のお兄さんに連れられてここに来た。



No.3 アーカイブ②屋根付きの入口。人の出入りは結構多い。2012年の最初の「突撃」で、最初に飛び込んだのもこの入口。



### 市内中央のスフバートル広場からアーカイフ①に向けて移動



No.4 国会議事堂のチンギス・ハーン像



No.5 スフバートル広場からアーカイフ①を望む↑



No.6 ↑スフバートル広場を取り巻くロシア風の建物

No.7 おこうに  
アーカイフ①が  
見えてきた →



No.8 ↑おばあちゃんの帽子のおこうがアーカイフ① 地面は凍結



No.9 ↑真ん中の建物がアーカイフ①

**アーカイフ①を見て、その先を左に曲がって路地を抜けてアーカイフ②をめざす**



No.10 ↑アーカイフ①入口。国立公文書館って書いてあるんだろうな



No.11 ↑アーカイフ①の前の道路は路駐だらけ。向かって右隣の建物の右はしから左折して、路地に入りアーカイフ②をめざす。



No.12 ↑路地入口角の、飲み屋風のおみせ



No.13 ↑路地の奥に入り込むとちょっと雰囲気が変わる。



No.14 ↑道はだんだん狭くなる



No.15 ↑どこもかしこも路駐だらけの路地



No.16 ↓アーカイフ②



No.17 ↓アーカイフ②の本屋



No.18 アーカイフ②の向かって右にのびる堀↓



No.19 ↑最後にもう一度アーカイフ①をご覧ください。

記録管理学会ニュースレターNo.62 2013.04 にも同じ内容の写真エッセイを寄稿しました。

## ●◆▼やぶにらみ文献紹介【●図書◆論文▼逐次刊行物■その他】

## ●松平容頌著 日新館童子訓



この本、NHK大河ドラマ「八重の桜」の骨組みにある「十の掟」のモト本である。筆者がこれに注目したのは、翻訳者がかつての東京大学百年史編集委員長、故土田直鎮先生であることを、当時の同僚であった友人に教えられたからである。

土田先生の専門は日本古代史ということだった。だから、近世徳川時代の会津藩藩校日新館の「低学年向け」の生徒心得でも言うべき「童子訓」の現代語訳を土田先生が手がけられていたことを知り、ちょっと驚いた。しかし、冒頭の解説文を読んだら、土田先生の訶咳に接した経験からだろうか、さらりとその疑問がとけたのである。

東京大学は1877年創設、昨年が135周年だった。その歴史のなかでも、総長として2回名前が出てくるのは、山川健次郎ひとりである。山川健次郎といえば、一般には会津の出身、白虎隊の生き残り、日本最初の理学博士の一人、などとして広く知られている人物だが、その山川健次郎は、なんとNHK大河ドラマ、「八重の桜」にも登場する。

東大の歴史のなかでは山川は第6代及び第9代東京帝国大学総長を務めた。東大総長を2回、合計10年以上も務めただけでなく、九州帝国大学の総長に就任、さらには2度目の東大総長時代には京都帝大総長を兼務した人で、いふなれば大学運営のプロだった。妹は鹿鳴館の花と言われた大山捨松、山川本人も整った風貌の写真が多く残る。

筆者にとって山川総長は『男爵山川先生伝』（花見、朔己、1881-1946、花見朔己編 故男爵山川先生記念会 1939、国立国会図書館デジタル化資料

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/1058238,2013-02-03> 参照)という昭和前期に発行された伝記で知るのみの存在であったので、この大河ドラマに登場することを知ったときには、意外の思いがあった。山川は、伝記から見た限りでは、堅物で、真面目で、昔のおじいさんのように多分言葉が少なく、取り付くシマもないような人物と感じられたからである。「泣きムシの青瓢箪」などとNHKの解説にのべられたような幼少の頃の山川健次郎像はどこから来たもの

なのだろうか。

その大河ドラマ「八重の桜」の底流にある「什の掟」では、「ならぬことはならぬ」のフレーズがキャッチコピーにもなっている。この「ならぬことはならぬ」の教えは山川も学んだ会津藩校日新館の生徒が毎日学んだ「童子訓」にある。これが『日新館童子訓』という書物として出版されていること、その現代語訳著者が土田直鎮先生であることを、編集室時代以来の友人に教えられたのはつい最近のことだった。

『日新館童子訓』にある土田先生の解説文は1984年3月の日付があるから、これは編集室を離れた後にまとめられたものである。解説文には、土田先生と日新館童子訓と山川との因縁とも言うべき関わりが述べられている。曰く、山川が東京帝大の総長だったころ、土田先生のご尊父土田誠一氏が学生監として仕えたこと、土田先生のご母堂は会津の出身であり、日新館童子訓の教えの下で育てていたことなど。土田先生ご自身は会津の出身ではないが、日新館童子訓の教えの下で成長したご母堂と山川に仕えたご尊父の子供として、土田先生もまた日新館童子訓「什の掟」の教えが刷り込まれていると感じる、という趣旨のことが簡潔な表現で述べられていた。

今になって、土田先生の質素で質実剛健な生活態度が、編集室のメンバーにもじわりと浸透していたと思う。その教えが身に付いたとは言ってもおこがましいが、その雰囲気に触れる機会を得て「什の掟」「ならぬものはならぬ」とする筋の通った人生の過ごし方に、改めて今魅力を感じ直している。この筋の通った人生の過ごし方は、私利私欲を排し、常に公（おおやけ）に奉仕しようとする資料保存利用機関のあり方を考えるときの「モノサシ」である。土田直鎮(翻訳) 三信図書、新装版、2008、東京、315p

【この項、東京大学史料室ニュースNo.50掲載の拙稿「百年史編集と史料収集—室長土田直鎮先生の『アーカイブ構築』の思い」の一部をもとに加筆訂正した。】

## 【特集・年度末の刊行物】●図書▼逐次刊行物■その他

毎年、3月下旬から4月上旬にかけて、国際資料研究所では多くの機関から様々な刊行物を頂戴する。今春到着分タイトルだけを、お礼を兼ねてご紹介。凡例・項目は種別記号、タイトル、巻号、発行者、発行年月、サイズ(目視)、頁数。但し、タイトルに発行者名があれば発行者略。順不同。

▼GCAS Report Vol.2 学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻研究年報 2013 B5 136p.

▼秋田県公文書館 研究紀要 第19号 平成25年3月19日 B5 114p.



- ▼日仏図書館情報学会ニュースレター No.202(2013.1.25) A4 10p.
- ▼外交史料館報 第26号 平成24年12月 B5 169p.
- 秋田県公文書館(紹介冊子,フルカラー) A4 18p.
- ▼秋田県公文書館だより 第28号 平成25年3月11日 A4 8p.
- ▼大東文化歴史資料館だより 第13号 2012.12.10 A4 4p.
- 大東文化大学カレンダー 2013 A3二つ折
- GELDERS ARCHI EF Where old and new meet オランダ ゲルダール文書館新館紹介パンフレット A4 16p. 英語版 フルカラー
- ▼愛知県公文書館だより 第17号 平成25年2月15日 A4 8p.
- ▼和歌山県立文書館 第16号 平成25年3月 A5 115p.
- ▼収蔵史料目録12 諸家文書目録2 和歌山県立文書館 平成25年3月31日、B5 197p.
- ▼札幌市文化資料室研究紀要—公文書館への道—第5号 2013.3 A5 140p.
- ▼福島県歴史資料館 福島県史料情報 No.35 平成25年(2013)2月 A4 4p.
- ▼福島県歴史資料館収蔵資料目録 第44集 県内諸家寄託文書38 平成25年3月28日 B5 50p.
- ▼東京大学大学院情報学環紀要 情報学研究 No.84 2013 平成25年3月27日 B5 109p.
- ▼情報学研究(調査研究篇) No.29 東京大学大学院情報学環、平成25年3月27日 B5 221p.
- ▼寒川町史研究 2013 第25号 寒川町史編集委員会編集、寒川町 文書館、平成25年3月31日 A5 102p.
- ▼寒川文書館だより Vol.13 2013.3.31 A4 4p.
- ▼北海道大学大学文書館年報 第8号 2013年3月31日 A5 126p.

- ▼International Preservation News A Newsletter of the IFLA Core Activity on Preservation and Conservation, IFLA PAC No.58, December 2012, Preservation and Digitization of Rare Maps, Globes and Special Collections, letter 40p. (国立国会図書館提供)
- ▼和歌山県立文書館だより 第36号 平成25年3月 A4 8p.
- 遠藤郁三郎1940~1943 戦時下ミッション・スクールの肖像 奈須恵子・山田昭次・永井均・豊田雅幸・茶谷誠一編 山川出版社、2013.2.20 A5 545p. 6000円+税
- ▼アジ研 ワールド・トレンド 発展途上国の明日を展望する分析情報誌 3 特集 災害と図書館 第19巻 第3号 通巻210号 日本貿易振興機構アジア経済研究所研究支援部、2013.3.15 A4 78p. 735円
- ▼東海大学学園史ニュース特別号 東海大学建学70周年記念講演会記録 ;東海大学学園史資料センター 2013.3.31 A4 20p.
- ▼東海大学資料叢書3 財団法人国防理工学園関係認可申請書類 東海大学学園史資料センター 2013. 3.31 A5 207p.
- ▼創価教育 第6号 2013.3 創価大学 創価教育研究所 B5 178p.

▼東京大学史紀要 第31号 東京大学史史料室 2013. 3.31 B5 168p.

▼KDDI Foundation Vol.4 2013.4 公益財団法人KDDI財団 A4 20p.

←以上全部で、書架延長20cmになりました。



## ◇◆◇アーキビストの消息(順不同、敬称略)◆◆◇【凡例:■機関●個人】

2013年3月31日

- 安藤福平氏 広島県立文書館 退職
- 山崎政子氏 松本市文書館 退職
- 牧野内生義氏 長野県立歴史館長 退任

2013年4月1日付異動

- 独立行政法人国立公文書館 館長 高山正也氏(再任)
- 板橋区公文書館館長 高瀬正典氏→区政情報課長兼務、副館長→松浦勉氏
- 森本祥子氏 東京大学大学史料室特任准教授
- 下育郎氏 長野県立歴史館→小学校教頭
- 小野田美都江氏 アサヒビール・アーカイブズ→営業部門

✿開館✿

- 小布施町文書館(4月24日)

受賞

- 高山正也氏 記録管理学会特別賞
- 壺阪龍哉氏 記録管理業務功労賞

✿合格✿

- 筒井弥生氏 2012.11 CA米国アーキビスト・アカデミー公認アーキビスト試験、祝合格。

学協会人事

- 全史料協 4月1日 会長 八津川和義(広島県立文書館館長)

国際資料研究所人事

- 上田雄太 国際資料研究所研究生→研究員、4月4日付国際資料研究所資料専門師認定第0001号
- 小川千代子 藤女子大学図書館情報学課程教授

★情報をお寄せくださった皆様、ありがとうございました。

●特集 千代子のあしあと●◆▼●◆●●図書◆論文▼逐次刊行物■その他●◆▼●◆

▼DJIレポート No.94 2013年4月21日アップ、6頁、PDF。Web 国際資料研究所 [www.djichiiyoko.com](http://www.djichiiyoko.com)

■「百年史編集と史料収集一室長土田直鎮先生の『アーカイブ構築』の思い」東京大学史史料室ニュース No.50、2013.3.31 発行

■特定歴史公文書等の解綴・再製本に伴う資料形態別留意事項調査報告書(平成 25 年 3 月)、TRCC、(PDF)、国立公文書館>報告書・資料等>◎調査研究報告書>保存・修復、見開版(PDF)も 共著 URL: [http://www.archives.go.jp/law/pdf/saiseihon\\_01.pdf](http://www.archives.go.jp/law/pdf/saiseihon_01.pdf)

■大来佐武郎文書整理報告書中コンサル・レポート、紀伊國屋書店→政策研究大学院大学(平成 25 年 3 月)

●『アーカイブで世界を語る』PDF、東京大学大学院情報学環アーカイブ研究会 2008 成果物、国際資料研究所、[www.djichiiyoko.com](http://www.djichiiyoko.com)>repository 大学の授業成果 共著、近刊予定

■『ICA アーカイブの利用の原則』PDF、東京大学大学院 2012 年度アーカイブの世界授業成果、国際資料研究所 [www.djichiiyoko.com](http://www.djichiiyoko.com)>repository 大学の授業成果;4月5日 ICA のサイトにも、日本語版として掲載済。ICA > ICA Resources > Online Resources Centre > Toolkits, Guides, Manuals and Guidelines > Principles of Access to archives, 監修 <http://www.ica.org/13619/toolkits-guides-manuals-and-guidelines/principles-of-access-to-archives.html>

■『国際連盟アーカイブへのガイド 1916-1946』PDF、2012 年度中央大学大学院授業成果、国際資料研究所 [www.djichiiyoko.com](http://www.djichiiyoko.com)>repository 大学の授業成果、監修

■21 世紀 アーカイブの時代がやってきた;激写! モンゴルのアーカイブ Newsletter No.62、記録管理学会

DJI国際資料研究所の主な活動 2013年2月24日~2013年4月20日

<執筆>

・『DJIレポート』No.94 20130410 発行 8頁 [www.djichiiyoko.com](http://www.djichiiyoko.com) に PDF 掲載

・「百年史編集と史料収集一室長土田直鎮先生の『アーカイブ構築』の思い」、東京大学史史料室ニュース No.50

・『ICA アーカイブの利用の原則』翻訳、2012 年度アーカイブの世界授業成果物 PDF、[www.djichiiyoko.com](http://www.djichiiyoko.com)>repository 大学の授業成果>東京大学大学院情報学環、ICA Principles of Access to Archives の日本語版にも掲示。

・『国際連盟アーカイブのガイド』電子書籍、2012 年度中央大学大学院授業成果物 PDF [www.djichiiyoko.com](http://www.djichiiyoko.com)>repository 大学の授業成果>中央大学大学院。

・大来佐武郎文書整理報告書中コンサル・レポート、紀伊國屋書店→政策研究大学院大学(平成 25 年 3 月)

・特定歴史公文書等の解綴・再製本に伴う資料形態別留意事項調査報告書(平成 25 年 3 月)、TRCC

<出講>

4 月 9,16 日、東京大学大学院情報学環「アーカイブの世界」

4 月 11,18 日、中央大学文学部「記録管理論」、大学院「社会情報学特講 X」

4 月 13,20 日 藤女子大学「生涯学習概論」「図書館情報資源組織論」

<定期訪問>

4 月 9 日 東京大学史史料室、柏書庫、本郷

<見学>

2 月 26 日 国立国会図書館資料保存対策室、東京学芸大学「博物館資料保存論」受講生、東京

3 月 2 日 日本人墓地、日本人霊堂、政治粛清祈念博物館、ウランバートル

3 月 3 日 チンギス・ハーン像と亀石 モンゴル

3 月 4 日 モンゴル国立公文書館①と②を外から見学

3 月 9 日 上野動物園 東京

3 月 31 日 アサヒビール園、札幌

<参加>

2 月 21 日 全史料協役員会、京都府立総合資料館

2 月 23 日、3 月 23 日 辻堂東海岸 3 丁目町内会役員会、藤沢

3 月 6 日 国立公文書館調査 TRCC 東京

3 月 8 日 記録管理学会理事会、東京

3 月 29 日、大来文書整理、紀伊國屋書店、GRIPS、東京

3 月 14,22 日、中央大学 LON(国際連盟アーカイブ)研究会、多摩キャンパス、東京

3 月 26 日 千種台 39 会幹事打合せ カポネ、新宿

<その他>

4 月 1 日 辞令交付と新任挨拶 藤女子大学 札幌

■巻末ひとこと・iPad ミニ入手!

昨年4月、スマホを入手した。ケータイに比べ画面が大きいと思ったのだが、PCほど大きくはない。もっと画面が大きいのが良いと思い、iPad mini を手に入れた。大きなスマホのような印象。ミニだから、やや軽量、画面はケータイよりはよほど大きい。95年にWindowsを買ってからずっとPCはWindowsだったので、Macはとでも久しぶり。店舗に機械を受け取りに行った時、ドコモショップで「iPad mini を受け取りに来ました」と言ったら、丁寧に「それはsoftbankさんですので、あちらのお店です」と教えられてしまった。はて、この機械、新しい世界への「窓」になるだろうか。(ち)

\*\*\*\*\*

■ご挨拶

私こと  
本年4月1日付で、藤女子大学図書館情報学課程教授に採用されました。任期中の2年間は、毎週札幌の藤女子大学で教鞭をとり、図書館情報学と文書館学の分野の連携と後進の指導に力を尽くす所存です。国際資料研究所のDJIレポートは継続します。どうぞよろしく願い申し上げます。

<http://www.fujijoshi.ac.jp/dept/program/clis/staff.php>  
chiiyoko@fujijoshi.ac.jp

2013年4月吉日

小川千代子

Documenting Japan International Report 国際資料研究所報

ISSN 1342-632X

DJIレポート

DJIホームページ: <http://www.djichiiyoko.com>

No. 94 20130420

発行所: 国際資料研究所 Documenting Japan International 代表 小川千代子

〒251-0045 神奈川県藤沢市辻堂東海岸3-8-24 fax+ phone 0466-31-5061 DJI ブログ: <http://djiarchiv.exblog.jp/>

DJIメル友速報は、DJIレポートの無料メルマガです。配信ご希望の方はお申し込みください。Email: [djiarchiv@yahoo.co.jp](mailto:djiarchiv@yahoo.co.jp)



